

愛知県教育委員会 飯田教育長様

4
2023年1月23日

教育委員会事務局の学校から異動してきた「女性職員の占める割合を32・9%以上」にすることを求める請願

請願人 住所 [REDACTED]
氏名 行政を考える住民の会 事務局 宮崎邦彦
請願の趣旨 理由。

- 1 現在の、教育委員会会議の女性委員は、半数である。50%
しかし、出席している女性管理職は、半数はおろか、32・9%には到底及ばない。
- 2 この32・9%の数値は、2021年度の高校における、女性教員の占める割合である。(中日新聞 2022年3月8日 資料1) 小学校は、女性教員の占める割合は、62・4%である。(資料1)
- 3 事務局、各課における、本件で求めている女性職員は、グループで1人というところが実態である。実際は多いところもあるが、20%と前後である。これでは会議等における意見反映等に(理解、結論等において)影響があるといえる。
- 4 教育委員会事務局における女性管理職登用の以前に、本件請求内容に基づいた、女性職員の異動が求められるといえる。
- 5 教育委員会でも取り組まれていると理解しているが、委員会会議における管理職女性は、数少ないとしか言えない。

請願内容

- 1 2023年度の学校からの女性職員の「異動」を、少なくとも32・9%以上にすること。
- 2 将来的には(3年以内には)学校からの教育委員会事務局女性職員の割合を少なくとも32・9%以上にすること。

添付資料は、文中に記載する。

口頭意見陳述希望する

